

# 高山教区・高山別院 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要厳修計画書（概要）

## <飛驒御坊 御遠忌750>

### 1 宗祖御遠忌・落慶法要厳修について

- ① 厳修年月日 2019年5月10日（金）～12日（日）（二昼夜）
- ② 厳修日程
- |          |         |                                |
|----------|---------|--------------------------------|
| 5月10日（金） | 午前10時   | 高山別院本堂屋根等御修復落成慶讃法要（1時間）        |
|          | 11時10分  | 工事関係者への感謝状贈呈式（20分）             |
|          | 11時40分  | 法話（30分） 清見組蓮徳寺 三本昌之氏           |
|          | 午後1時30分 | 初速夜（音楽法要）（50分）                 |
|          | 2時30分   | 法話（40分） 高山一組不遠寺 四衢 亮氏          |
|          | 5時      | 初夜・御伝鈔（1時間45分）                 |
|          | 7時      | 御遠忌讃仰真宗公開講座 シンガーソングライター やなせなな氏 |
| 5月11日（土） | 午前7時    | 初晨朝（40分）                       |
|          | 7時50分   | 法話（30分） 益田組浄福寺 三木朋哉氏           |
|          | 10時     | 初日中（にっちゅう同朋唱和）（1時間10分）         |
|          | 11時20分  | 法話（40分） 高山二組往還寺 内記 浄氏          |
|          | 午後1時30分 | 結願速夜（おたいや同朋唱和）（1時間） 御参修        |
|          | 2時50分   | 法話（40分） 東京教区存明寺 酒井義一氏          |
|          | 4時      | 帰敬式（定員：200人） 門首執行              |
|          | 7時      | 御遠忌祝賀会（高山グリーンホテル）              |
| 5月12日（日） | 午前7時    | 結願晨朝（45分）                      |
|          | 7時55分   | 法話（30分） 高山二組往還寺 内記 洸氏          |
|          | 10時     | 庭儀・別院北門出発（1時間30分） 御親修・御参修      |
|          | 午後12時   | 法話（40分） 同朋大学前教授 廣瀬 惺氏          |
|          | 12時50分  | 結願日中（2時間） 御親修・御参修              |

### ③ 共に同朋唱和の御遠忌を（僧侶とご門徒が共に「正信偈」のお勤めをいたします）

【にっちゅう同朋唱和】 現組門徒会員及び前組門徒会員

- イ) 日 時 5月11日（土）午前10時 初日中  
ロ) お勤め 正信偈草四句目下 念仏讃洵三 和讃：三朝浄土の大師等 次第三首

【おたいや同朋唱和】 募集による各寺院代表者 約260人

- イ) 日 時 5月11日（土）午後1時30分 大速夜  
ロ) お勤め 正信偈真四句目下 念仏讃洵五 和讃：五十六億七千万 次第六首

### ④ 帰敬式—真宗門徒の自覚に立つ

帰敬式受式が促進される中、特に同朋唱和参加者に帰敬式を受式いただき（肩衣を着用して）御遠忌法要に臨んでいただくよう促ししていく。また御遠忌法要においても、可能な限りの規模で帰敬式を執り行う。

【2018年度報恩講における執行（鍵役執行）】

- イ) 日 時 2018年11月3日 午前8時30分～10時  
ロ) 対 象 一般・特に、帰敬式未受式の同朋唱和参加者に呼び掛ける。  
ハ) 定 員 120人

### 【御遠忌法要での執行（門首執行）】

- イ) 日 時 2019年5月11日 結願速夜後 午後4時～  
ロ) 対 象 帰敬式未受式のすべての真宗門徒  
ハ) 定 員 200人（法要日程の都合上、200人程度を上限とする）

### ⑤ 庭儀（結願法要）

- イ) 庭儀発進 5月12日 午前10時  
ロ) 庭儀順路 別院北門 ⇒ 暎芳寺前 ⇒ 下一通 ⇒ 安川通 ⇒ 別院参道 ⇒ 別院  
ハ) 稚児募集人数 150人  
ニ) 稚児募集開始 2018年10月

### ⑥ 御遠忌参拝について

- イ) 御遠忌参拝席  
御遠忌中の参拝席は全て椅子席とする。席数については最大で474席とし、同朋唱和席・団体参拝席・一般参拝席（自由席）・来賓席とする。また、車椅子席も設ける。また、本堂内に席を準備できない方のため、大型スクリーンを設置したサテライトの参拝所を境内に設ける。  
ロ) 各組団体参拝・同朋唱和参加者参拝席  
<各組団体参拝対象の座> 5月10日から12日までの日中及び速夜法要：5座  
<団体参拝席の割当方法> 団参席割当方法は、宗派門徒戸数調査による各組門徒指数を基に算出する。ただし、一般参拝席を十分に確保するため、一組・二組・益田組の割当数を減数調整する。また、10月31日までに組間で合意がなされた場合、調整が可能なものとする。

### 2 御遠忌讃仰行事

#### ① 家族 de ご遠忌（子どもご遠忌法要）勤修

- イ) 期 日 2019年4月28日  
ロ) 会 場 高山別院

#### ② 第37回 御遠忌讃仰真宗公開講座（御遠忌讃仰講演会） テーマ 親鸞聖人に会う

- イ) 開催期日・講師・内容 ロ) 会場 別院本堂  
1回目 期日：2018年11月2日 講師：榎野明仁氏 岡崎教区本澄寺  
2回目 期日：2019年2月18日 講師：酒井義一氏 東京教区存明寺  
3回目 期日：2019年4月中 講師：藤場芳子氏 金沢教区常讃寺  
4回目 期日：2019年5月10日 講師：やなせなな氏 シンガーソングライター

#### ③ 特別展「飛驒と親鸞聖人—飛驒真宗の形成と高山別院照蓮寺の歴史」（宝物展）

- イ) 期 間 2019年4月27日～5月12日  
ロ) 会 場 「高山別院寺宝館」及び「高山市まちの博物館」  
ハ) 記念講座 特別展開催に併せて2回を予定 ※ 別に展示解説を5月前半に1回開催  
ニ) 共催・協賛 高山市・高山市教育委員会・飛驒高山まちの博物館

#### ④ 御遠忌讃仰ブックフェア（一般書店開催）

- イ) 期 間 2019年3月1日～6月30日（御遠忌期間中開催：5月10日～12日）  
ロ) 開催書店 ブックス・アイオー（高山市岡本町2丁目41 カルパティオ）  
田近書店 本町店（高山市本町）三福寺店（高山市三福寺町） 2店舗開催

#### ⑤ パネル展「本山荘川桜」展示

- イ) 概 要 その植樹式や満開の荘川桜の写真をパネル展で紹介する。  
ロ) 期 間 2019年4月20日～5月末 ハ) 会 場 別院本堂内

### ⑥ 各組における御遠忌讃仰行事

2019年5月の宗祖の御遠忌に向けて、各組においてお待ち受けの機運を高めるとともに、これまでの組の課題を踏まえ、御遠忌後にもつながるものとして各組において御遠忌讃仰行事を行っていただく。

### 3 宗祖御遠忌記念出版及び御遠忌法要教化に関する刊行物

イ) 記念出版『正信偈同朋唱和集—現代語訳付』 1冊250円（お申し込みは教務所まで）

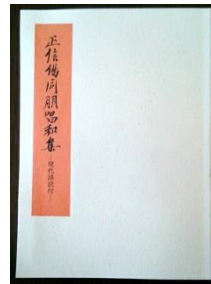
2017年6月、記念品版及び有償版を発行。今後は、同朋唱和及び報恩講の振興に資するための勤行本として有償頒布を促進し、更に普及への取り組みを継続していく。

ロ) 真宗教学学会 高山大会記録誌『報恩講—伝承から新たな伝統へ』発行

宗祖御遠忌の法要教化の視点として「報恩講」が掲げられたことにも連動しており、今後「報恩講」についての確かめを行える資料として発行する。2019年度中の発行を目指す。

ハ) 『私を照らすひかりの言葉』発行 著者：酒井義一氏（東京教区存明寺） 発行：2018年12月末

『ひだご坊』の紙面に連載された「私を照らすひかりの言葉」を書籍化。家族の語り合の場（同朋会）が開かれること、また「御遠忌研修計画」の重点課題の一つ「伝える・伝わる」ことも形となっていくことも願いとして発行。



### 御修復の現場から—焼け焦げた床板

内陣本間の床板をはがしていくと、焼け焦げた板が何枚か出てまいりました。恐らく、完成間際であった昭和30年に放火により焼失した十六間四面の本堂の残材ではないかと思われます。焼けた樺の丸柱を厚さ2センチ程度に挽いて床板に使用したのだと予想されます。この度の修復工事をきっかけに、50年前の先人のご苦労が偲ばれる発見となりました。



### 御遠忌・御修復懇志金収納状況のお知らせと御礼

7月26日現在における御遠忌の懇志金収納状況について、次のとおり御進納いただいておりますことを報告いたします。尊い御懇念をお寄せいただきましたこと厚く御礼を申し上げますとともに、今後ともご協力いただきますようよろしくお願いいたします。

**収納総額 393,431,121円 (御進納率 87.9%)**

【内訳】 御遠忌御修復懇志金	348,820,455円 (4億円)	( ) 予算額
住職寺族懇志金	20,760,000円 (21,760,000円)	
特別懇志金	23,082,000円 (23,537,000円)	
一般懇志金	768,666円 (2,081,187円)	

**飛騨御坊 高山別院**

高山教区・高山別院 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌法要

2019年5月10日~12日 厳修



# 高山教区・高山別院 宗祖親鸞聖人御遠忌通信

—宗祖御遠忌法要教化・本堂等御修復工事 推進—

第9号 2018年8月1日 <発行> 高山教区・高山別院 宗祖御遠忌推進委員会

## 高山教区・高山別院 宗祖親鸞聖人七百五十回御遠忌 法要厳修計画を策定

### 法要の厳修内容に則した総計画(予算)に変更

いよいよ宗祖御遠忌法要まで10カ月を切り、法要の具体的な形をつくり上げていく時期となりました。このたび、新年度を迎え御遠忌法要をどのようにお勤めするのかを取りまとめた「宗祖御遠忌法要厳修計画」が策定され、それに則した予算として「御遠忌総計画」の変更を行い、今後、法要厳修体制を整える作業に着手してまいります。

特に「同朋唱和によるお勤め」、子どもたちとその家族が共に「ほとけの子」として育っていくことを願い開催される「家族 de ご遠忌」、帰敬式受式の促進など、法要教化の取り組みの充実を中心に取り組んでまいります。

### ■本堂御修復工事の見通し

昨年12月から着工いたしました御遠忌記念事業「高山別院本堂等御修復工事」(第二期工事)については、2018年7月20日現在、内陣工事以外はほぼ完了し、放送設備の設置や畳及び建具の搬入、外構工事、仕上げ工事などを残すまでとなりました。



西側足場解体

7月中旬からは、追加工事となった内陣本間の床板張替え工事が行われており、8月上旬には完了予定で、お盆明けからは内陣修復工事に取り掛かることとなります。現在、京都小堀仏具店において須弥壇及び宮殿をはじめ仏具の修復が進められており、10月中旬までにはこれらの搬入が完了する予定で、これが完了し、10月20日には引き渡しとなる予定です。

### ■宗祖御遠忌法要を機縁とした帰敬式実践運動

御本山の御遠忌において掲げられた「本願念仏に生きる人の誕生」の願いは、高山における御遠忌法要でも引き続き重く受け止められています。その中で、同朋唱和、青少幼年教化とともに、真宗門徒の自覚に目覚めていく機縁として、帰敬式実践運動に取り組んでまいります。

特に、同朋唱和参加者の皆さまには、帰敬式を受式し肩衣を着用して御遠忌同朋唱和の座におつきいただくよう、受式をお勧めしてまいります。

高山別院本堂  
御本尊還座式執行  
2018年11月1日(金) 午前10時

御遠忌サイト  
を開設しました  
<http://goenki750.hidagobo.jp/>

